

## ■ゆうちょデビット会員WEB利用特約

ゆうちょデビット会員 WEB 利用特約（以下「本特約」といいます。）は、ゆうちょデビット会員規定（以下「本規定」といいます。）の特約として、本デビットを利用する会員のため、株式会社ゆうちょ銀行（以下「当行」といいます。）が提供する専用ウェブサイトの利用に関する条件を、会員と当行との間で定めるものです。

本特約については、会員が利用登録した時点で同意いただいたものとみなしますので、ご利用の前に必ずお読みください。

### 第1条（目的）

- 1 本特約は、本デビットに係る会員用Webサービス（以下「Webサービス」といいます。）において提供するサービスの利用に関する条件を定めるものです。
- 2 本特約で用いる用語は、別途定義しない限り、本規定で定義した用語と同じ意味を有するものとします。

### 第2条（申込）

会員は、当行所定の方法によりWebサービスの利用登録を行うものとし、利用登録が完了した時点で当行がWebサービスにおいて提供するサービスを利用することができます。

### 第3条（ID・パスワード等）

- 1 会員は、Webサービスの利用にあたって、ユーザーID、パスワード、電子メールアドレスその他当行所定の項目を登録するものとします。
- 2 会員は、会員に対して当行より発行され、又は認証されたユーザーID、パスワード、その他その性質上Webサービスの利用にあたって当行より秘密性を有する情報として提供されたものとして認められるもの全て（以下「ID等」といいます。）に関して、会員以外の第三者に対して譲渡、売買、担保提供、名義変更、あるいは利用させてはならないものとします。
- 3 会員は、善良なる管理者の注意をもって、ID等を他人に知られないよう十分に注意を払う他、ID等の使用及び管理に関して一切の責任を持ち、ID等の利用に関してなされた会員の全ての行為に関して一切の責任を負うものとします。
- 4 会員は、第1項に基づいて登録したパスワードが、第5条に定めるVisaSecureにおけるパスワードとしても登録されることに同意します。
- 5 会員は、会員指定アドレス等、当行に対して申請した登録内容に変更があった場合、又は自己のID等が第三者に無断使用されていること、若しくはそのおそれがあることが判明した場合、直ちに当行所定の届出を行うものとします。
- 6 会員は、ユーザーID及びパスワードをWebサービスの画面より、当行所定の方法で変更できるものとします。

### 第4条（提供するサービス）

- 1 会員はWebサービスにおいて設定されたユーザーID及びパスワードでログインすることにより、本デビット利用代金明細の確認、会員指定アドレスの変更、本デビット利用限度額の変更、本デ

ビットの利用停止・解除、オンラインショッピング認証サービスの利用その他当行が認めた取扱いができます。

- 2 前項の各サービスについては、会員が利用した加盟店等が利用しているネットワークの設定等によって結果が左右されるため、会員がWebサービスで設定した条件・内容に従ってサービスが提供されることを保証するものではありません。
- 3 当行はWebサービスの内容を予告なく変更できるものとします。その結果、会員に不利益が生じた場合でも、当行の責に帰すべき事由がある場合を除き、当行は補償その他の義務を負わないものとします。

#### 第5条（Visa Secure）

「Visa Secure」とは、Visaの提供する以下の内容のサービスです。

- 1 会員は、第3条第1項に従いパスワードを含む所定の認証情報を登録し、一度でもWebサービスにログインすることで、Visa Secureに対応した加盟店で電子商取引を行う際に、Visa Secureを利用することができます。会員は、Webサービスで登録した認証情報が、Visa Secureの認証情報として利用されることに同意します。
- 2 本規定第10条によるカード再発行で会員番号が変更となった場合、所定の認証情報は無効となります。この場合、会員は改めてWebサービスへのログインを行うことにより、Visa Secureが利用できるようになります。
- 3 Visa Secureは、本規定第13条によるカード利用停止、第26条による退会並びに第23条及び第24条の会員資格の取消により、自動的に利用できなくなります。なお、Visa Secureは、それ以外の方法により、会員が任意に利用を停止することはできません。
- 4 本特約の規定にかかわらず、Visa Secureを利用したショッピングに関して生じた損害は当行が認めた場合を除き、補てんしません。
- 5 当行は、Webサイトに公開するなど所定の方法で会員に通知することにより、Visa Secureに係るサービスを任意に中止できるものとします。その結果、会員に不利益が生じても、当行の責に帰すべき事由がある場合を除き、当行は一切責任を負わないものとします。

#### 第6条（クッキー等について）

- 1 当行は、会員のWebサービスへのアクセス認証、アクセス履歴及び利用状況の調査その他会員に最適のサービスを提供するために、会員がWebサービスに係るサーバにアクセスする際のIPアドレスに関する情報、スマートフォン等（携帯電話端末を含みます。以下同じとします。）でアクセスした場合にはスマートフォン等の機体識別番号に関する情報、及びクッキー（cookie）の技術を使用して会員のアクセス履歴等に関する情報を収集します。
- 2 会員は、前項を承諾し、クッキーを受け付け、Webサービスを利用するものとします。なお、会員は、これらのプログラムの使用を拒否することができますが、会員がこれらのプログラムの使用を拒否し、又はこれらのプログラムの使用条件若しくは環境に適さない用法によりWebサービスを利用した場合、一部のサービスが利用できない場合があることをあらかじめ承諾するものとし、この場合であっても、当行の責に帰すべき事由があるときを除き、当行は何らの責任を負わないものとします。

## 第7条（利用準備）

インターネットを利用するにあたり、会員は、自己の責任と費用において必要なコンピュータ端末、通信機器、通信回線、その他の設備を保持し管理するものとします。

## 第8条（本特約の変更）

- 1 本特約の各条項その他の条件は、金融情勢の状況の変化その他相当の事由があると認められる場合には、当行所定のホームページへの掲載による公表その他相当の方法で周知することにより、変更できるものとします。
- 2 前項の変更は、公表等の際に定める適用開始日から適用されるものとします。

## 第9条（免責）

- 1 Webサービスにおけるシステムの運用等には万全を期していますが、万一Webサービスが一時的に中断・中止された場合又は情報内容に誤りがあった場合、当行の責に帰すべき事由があるときを除き、当行は一切の責任を負わないものとします。
- 2 会員のプロバイダー若しくはメールサーバーの障害又はメールボックスの容量不足等により、本サービスにおける当行からの情報の遅延・不達が発生した場合、それらによって生じた損害について、当行は一切の責任を負わないものとします。
- 3 システムメンテナンス等又は不可抗力により本サービスが利用できない場合であっても、当行の責に帰すべき事由があるときを除き、当行は一切の責任を負わないものとします。
- 4 会員間及び会員と第三者との間でトラブルが発生した場合は、当事者間で解決するものとします。
- 5 Webサービスにおいて当行が採用する暗号技術を含めたシステム上の安全対策等は、当行が妥当と判断したものであり、当行がその完全性、安全性等を保証するものではありませんが、会員はWebサービスの利用に際し、公衆回線、専用電話回線、インターネット等の通信経路の特性及び当行が採用するシステム上の安全対策等について了承しているものとみなします。

## 第10条（Webサービスの停止）

会員は、本規定第26条による退会並びに第23条及び第24条の会員資格の取消により、退会日又は会員資格取消日からWebサービスをご利用いただけなくなります。ただし、本デビット利用代金明細の確認は、退会日又は会員資格取消日から当行所定の日数経過後からご利用いただけなくなります。